

**Dante・USB・アナログ入出力端子を搭載し、
コンパクトながら堅牢性の高い筐体を持つインターフェース**

ヤマハ I/O ラック 『RUio16-D』

～ 専用ソフトウェアとデジタルミキサーを組み合わせる VST プラグイン環境を実現 ～

ヤマハ株式会社は、プロフェッショナルオーディオ機器の新製品として、VST プラグイン用ソフトウェア『VST Rack Pro』を付属した Dante・USB 対応の I/O ラック 『RUio16-D』を 2022 年 1 月 18 日（火）に発売します。



I/O ラック 『RUio16-D』

このたび発売する『RUio16-D』は、コンパクトなハーフラックサイズの筐体に、Dante 対応の 16 イン 16 アウトや Windows/macOS に対応する USB、2 系統のアナログ入出力、ヘッドホン端子を備えたインターフェースです。PC と USB 接続し、同梱された VST プラグイン用ホストソフトウェア『VST Rack Pro』を通じて、当社「QL シリーズ」などの Dante 対応のデジタルミキサーへ簡単に VST プラグインの機能を追加することができます。また、アナログ入力も搭載しているので、アナログミキサーやマイクなども接続が可能です。ソフトウェア上で安定的なプラグイン環境を自由に構築・レイアウトができる『VST Rack Pro』と、コンパクトかつマルチなインターフェース『RUio16-D』を組み合わせることで、ライブ会場で使用されるハイクラスのデジタルミキサーにも VST プラグインを追加することで、アーティストがレコーディング時に使用する VST プラグインを、ライブでも再現することができます。また、ラック、エフェクト、シーンごとにカスタムプリセットを管理できるので、ライブのセットアップ時間の短縮にも貢献します。

品名	品番	希望小売価格	発売日
I/O ラック	RUio16-D	オープンプライス	2022年1月18日

<概要>

1. Dante・USB・アナログの入出力に対応し、デジタルミキサーへのプラグイン追加を簡単に実現
2. コンパクトサイズながら、ツアリング用途に耐えうる筐体設計
3. 豊富なプラグイン環境を構築できる付属のソフトウェア『VST Rack Pro』

■ 一般の方のお問い合わせ先：

株式会社ヤマハミュージックジャパン プロオーディオ・インフォメーションセンター

https://jp.yamaha.com/support/contacts/av_pa/ (Web フォームよりお問い合わせが可能です)

<主な特長>

1. Dante・USB・アナログの入出力に対応し、デジタルミキサーへのプラグイン追加を簡単に実現

『RUio16-D』は、オーディオネットワーク規格 Dante 対応の 16 イン 16 アウトや Windows/macOS に対応する USB、2 系統のアナログ入出力、ヘッドホン端子を備えています。USB-C 端子で PC と接続することで、18ch 入力 /16ch 出力の音声入出力と『VST Rack Pro』の VST プラグインによる音声処理が可能です。また、高品位なマイクプリアンプも搭載しており、音響測定用途にも最適です。



2. コンパクトサイズながら、ツアーリング用途に耐えうる筐体設計

『RUio16-D』は、幅 18 センチ・質量 1.0kg とコンパクトなハーフラックサイズで、移動の際に容易に持ち運びができます。また、筐体にはライブツアーでの持ち運びや使用にも耐える堅牢な素材を採用しています。さらに、本体下面には M4 サイズのネジ穴を 2 か所設けており、ラックシェルフへの固定取り付けもできます。



3. 豊富なプラグイン環境を構築できる付属のソフトウェア『VST Rack Pro』

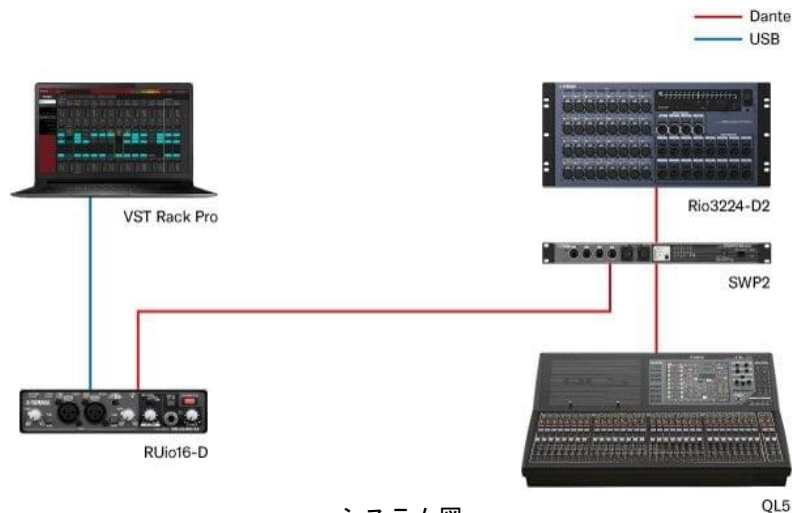
『RUio16-D』は、VST プラグインを使用するためのホストソフトウェア『VST Rack Pro』を付属しているため、インストールした PC と USB 接続し、デジタルミキサーなどの Dante 対応オーディオシステムと組み合わせることで VST プラグイン環境を実現します。また、バンドルされた各種「VCM (Virtual Circuitry Modeling) エフェクト」や「REV-X リバーブ」「Quadrafuzz v2」など、当社やスタインバークの提供する 33 種類の標準プラグインに加え、お好みの VST プラグインの追加によって、思い通りのエフェクトトラックも作成できます。



4. プラグイン側の USB 音声伝送バイパスなど、トラブルを最小化するための機能

『RUio16-D』のフロントパネルには、プラグイン側の USB 音声伝送をバイパスするスイッチが搭載されています。PC にトラブルが発生した際に、この機能を使用することで、システム全体の音声が止まるような事態を防ぐことができます。そのほかにも、Dante 入出力端子の etherCON や XLR 端子のラッチ、電源供給用の USB-C 端子のロック機構を採用しており、ケーブル脱落のトラブルを最小限に抑えます。





システム図

< 『RUio16-D』 主な仕様 >

I/O	アナログ入力 (マイク/ライン) ×2 (XLR)
	アナログ出力×2 (XLR)
	ヘッドホン出力×1 (TRS)
	Dante×2 (etherCON : Primary/Secondary)
	USB2.0 (PC/Mac) ×1 (USB Type-C) 、DC Power input×1 (USB Type-C)
Dante	16in/16out
USB	18in/16out (USB2.0)
サンプリング周波数	44.1kHz、48kHz、88.2kHz、96kHz (外部/内部クロックともに)
シグナルディレイ	250 μs 以下、Analog INPUT to Analog OUTPUT @Fs = 96kHz Bypass USB mode
電源電圧	5V/1.5A
消費電力	7.5W
寸法 (幅×高さ×奥行)	180×42×121 mm
質量	1.0kg
その他	動作温度範囲 : 0~40℃、保管温度範囲 : -20~60℃
付属品	取扱説明書、VST Rack Pro Download Information シート、 USB 2.0 ケーブル (Type-A to Type-C, 1.5m)、 USB 2.0 ケーブル (Type-C to Type-C, 1.5m)、ケーブルフック、ゴム足

詳しい仕様やシステム構成については、下記の製品サイトをご参照ください。

https://jp.yamaha.com/products/proaudio/interfaces/r_series_usb/

* 文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

* 掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：佐藤 TEL. 03-5488-6605

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/

※不在の際は、ウェブサイトの問い合わせフォームよりご連絡ください

■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン プロオーディオ・インフォメーションセンター

https://jp.yamaha.com/support/contacts/av_pa/ (Web フォームよりお問い合わせが可能です)